

34 在学年限・修業年限の臨時短縮にともなう授業料増徴の
件認可
〔昭和十七年九月〕

(注記1)	
学專一七三号	定決裁
九月一日	文書課長
(印)	(辰原)
送発	9月5日
起案者	(田中)

(注記3) 昭和十七年八月十九日起案

次官 (菊池) (有光) (注記4)

専門学務局長 (永井) (伊藤) (小島)

学務課長 (浅見) (清水)

事務官 (齋藤)

在学年限又ハ修業年限ノ臨時短縮ニ伴フ授業料増徴認可ノ件

案 (注記5)

中央大学 中央大学 設立者(注記6)
財団法人中央大学

(注記8) 昭和十七年四月四日附申請昭和十七年度在学年限又ハ修業年限
ノ臨時短縮ニ伴フ授業料増徴ノ件認可ス

年 月 日 文部大臣

(備考)

本学ハ学部各学年、子科及専門部ノ最上級学年ニ対シ十二分ノ

(下 札)

九ヲ限度トシテ徴収セントス
各部ニ於ケル授業時数ハ前年ニ比シ最小十二分ノ八・八、最高十二分ノ九・五トス

報国団費其ノ他
報国団費其他ハ關係ナシトイフ

昭和十七年四月四日

(注記10)

中央大学学長 林 頼三郎 印

文部大臣 橋田邦彦殿

(注記9)

昭和十七年度在学年限又ハ修業年限ノ臨時短縮ニ

伴フ授業料ノ取扱方ニ関スル件

右ノ件ニ付発專第二三九号ヲ以テ通牒ノ趣了承然ルニ本年度本
学予算ニ付テハ曩キニ貴省ヨリ学生生徒入学定員ニ関シ通牒ノ
次第モ有之旁本年度以降学校収入ニ付テハ相当多額ノ減収モ予
想セラル、ニ拘ラス現在物価騰貴^(マコ)ノ折柄物件費ノ激増ハ勿論人
件費ニ於テモ差当リ教職員ノ優遇方法ヲ講スルノ必要ニ迫ラレ
居候

右ノ事情ニ付予算実行上ニ於テ相当ノ考慮ヲ要スル際更ニ右ノ
通牒ニ依リ本年度授業料ヲ徴収ス可キモノト仮定セバ本学所定
ノ学生生徒定員ニ対シテモ学部ニ於テ約拾五万壱千円余予科ニ
於テ四万六千円余専門部ニ於テ五万壱千円余計式拾四万八千円
余ノ予算上ノ減収ヲ生シ右減収ニ対シテハ一時負債ヲ為スカ又
ハ基金ヨリ繰替ヘ支弁スルノ外ナク経営上多大ノ困難ヲ感スル

実状ニ有之候付テハ臨時措置トシテ此際貴通牒(一)ニ付学則ニ定
ムル授業料年総額ノ十二分ノ九ヲ限度トシ徴収スルコトニ認可
相成度

右申請ス(本年度予算書添付)

(表紙)

秘

昭和十七年度中央大学收支予算

昭和十七年度中央大学收支予算

中央大学
収入経常部

科 目	予 算 額	前 年 度 予 算 額	増 減
第一款 中央大学収入	八六、三〇〇 円	八六、三〇〇 円	〇 円
第一項 授業料	七三、九〇〇	七三、九〇〇	〇
第二項 入学検定料	九、〇〇〇	一五、〇〇〇	△ 六、〇〇〇
第三項 入学試験料	三六、〇〇〇	三〇、〇〇〇	六、〇〇〇
第四項 追試験料	一〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇	〇
第五項 雑 入	四九、四〇〇	四六、四〇〇	〇
第二款 財産収入	一四、〇〇〇	一四、〇〇〇	〇
第一項 供託金利息	三、〇〇〇	三、〇〇〇	〇
第二項 基本財産其他 財産収入	一一、〇〇〇	八、〇〇〇	三、〇〇〇
第三款 雑 収 入	一〇、〇〇〇	八、〇〇〇	二、〇〇〇
第四款 前年度繰越 収 入 経 常 部 計	一六、七〇〇 九七、〇〇〇 三 銭	〇 九四、三〇〇 三 銭	一六、七〇〇 五、七〇〇

収入経常部

科 目	予算額	前年度予算額	増減
第一款 前年度剰余金繰入	0円	50,000円	△ 50,000円
第二款 一時借入金	0	250,000	△ 250,000
収入臨時部計	0	300,000	△ 300,000
収入合計	977,000 三銭	1,244,300 三銭	△ 267,300

支出経常部

科 目	予算額	前年度予算額	増減
第一款 中央大学校費	871,600	831,150	△ 40,450
第一項 教場費	433,350	433,350	0
第二項 給料	80,500	66,000	△ 14,500
第一目 事務員給	80,500	66,000	△ 14,500
第三項 諸給	44,000	39,350	△ 4,650
第一目 手当	27,800	24,000	△ 3,800
第二目 諸備給	16,200	15,350	△ 850
第四項 備品費	45,000	39,900	△ 5,100
第一目 什器雑品費	10,000	18,000	△ 8,000
第二目 図書費	25,000	15,900	△ 9,100
第三目 診療器械費	0	10,000	△ 10,000
第五項 消耗品費	56,000	46,450	△ 9,550
第一目 消耗品費	30,750	25,200	△ 5,550
第二目 印刷費	17,700	17,700	0
第三目 通信運搬費	5,550	5,550	0
第六項 研究費	10,000	10,000	0
第七項 生徒諸費	141,500	110,000	△ 31,500
第一目 奉公団補助	40,000	40,000	0
第二目 給費及貸費	33,000	33,500	△ 500
第三目 教練費	35,000	15,000	△ 20,000
第四目 医務衛生費	37,000	6,000	△ 31,000
第五目 其他諸費	36,500	36,500	0

支出臨時部

科 目	予算額	前年度予算額	増減
第八項 修補費	3,000	21,000	△ 18,000
第九項 保険料	2,500	5,000	△ 2,500
第十項 雑費	5,850	49,000	△ 43,150
第二款 財団諸費	18,000	18,000	0
第一項 會議費	7,000	7,000	0
第二項 雑支	11,000	11,000	0
第三款 補助費	6,300	6,300	0
第一項 法学新報社補助費	4,800	4,800	0
第二項 經濟商業論纂補助費	1,500	1,500	0
第四款 予備費	80,600	86,350	△ 5,750
支出臨時部計	976,500	938,800	△ 37,700

支出臨時部

科 目	予算額	前年度予算額	増減
第一款 負債償還金	5,500 三銭	5,500 三銭	0円
第二款 教職員退職手当	15,000	15,000	0
第三款 營繕費	0	100,000	△ 100,000
支出臨時部計	20,500 三銭	300,500 三銭	△ 280,000
支出合計	977,000 三銭	1,244,300 三銭	△ 267,300

法学新報社

科 目	予算額	前年度予算額	増減
收入	15,750 三銭	15,750 三銭	0円
第一項 雜誌売捌代	10,000	10,000	0
第二項 雑収入	5,000	5,000	0
第三項 補助金	4,000	4,000	0
支出	15,750	15,750	0
第一項 諸給与	9,000	9,000	0
第二項 出版費	5,150	5,150	0
第三項 郵便費	1,000	1,000	0
第四項 広告及雑費	600	600	0

中央大学商業学校

科目	目	予算額	前年度予算額	増減
収入	額	三、一七〇	三、一七〇	〇
第一款	生徒収入	二七、〇〇〇	二七、〇〇〇	〇
第二項	授業料	二七、〇〇〇	二七、〇〇〇	〇
第三項	入学検査料	二六〇	二六〇	〇
第四項	入学金	四〇〇	四〇〇	〇
第二款	基本金	三、四三〇	三、四三〇	〇
第三款	雑収入	五〇	五〇	〇
支出	額	三、一七〇	三、一七〇	〇
第一款	校費	三〇、六五〇	三〇、六五〇	〇
第二項	職員給及雑給	三、六〇〇	三、六〇〇	〇
第三項	教員給	一六、五〇〇	一六、五〇〇	〇
第四項	諸費	一〇、五五〇	一〇、五五〇	〇
第二款	予備費	五三〇	五三〇	〇

前年度授業時間数調

学部	年次	毎週授業時間	週数	計
学部	三年	三八	三二	一、二一六
"	二年	四二	三二	一、三四四
"	一年	三八	三二	一、二一六
専門部	三年	三九	三二	一、二四八

昭和十七年度授業時間数調

学部	年次	毎週授業時間	週数	計
学部	三年	五七	一七	九六九
"	二年	五八	一七	九七六
"	一年	五四	一七	九一八
専門部	三年	五四	一七	九一八

授業時間数調

部科別	昭和十六年度	昭和十七年度
部科別	毎週授業時間数	毎週授業時間数
第一予科三年	三〇	三〇
第二予科二年	三〇	三〇
部科別	毎週授業時間数	毎週授業時間数
第一予科三年	三四	三四
第二予科二年	三四	三四
計	七二	七二
計	九六〇	九六〇

- (注記1) 「要記入」
- (注記2) 「(抹消)施行前要素再回」
- (注記3) 「完結」
- (注記4) 「記録掛/17・12・17/受領」
- (注記5) 「2」
- (注記6) 「2」
- (注記7) 「3」
- (注記8) 「4」
- (注記9) 「4」
- (注記10) 「2」
- (注記11) 「8.8」
- (注記12) 「簿冊内件名番号」

(注記9)

「文部省／昭17・4・7／学専173」

(注記10)

807

(注記11)

969	
12	
<u>1938</u>	
969	
<u>11528</u>	(9.4)
108	

12161

(注記12)

714	
12	
<u>1428</u>	
714	
<u>8568</u>	
794	

960

(下札)

①種別 わ一ノ四／連繫 わ一ノ六／登録追加 / 件名 中央大

学申請 学部及専門部臨時短縮ニ伴フ授業料増徴認可 / 番号 /

結了年月日 昭一七、九、五 / 保存年限 ムキ / 枚数

「自大13年5月至昭22年3月
中央大学 第5冊」
文部省④ 3A, 9-2, 109